

令和7年度 川島小学校 学校評価アンケート（保護者）結果報告

子どもたちの成長のために、共に未来を考える

川島小学校

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました

アンケートの目的

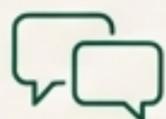
保護者の皆様からの貴重なご意見を伺い、今後の教育活動の改善と、より良い学校運営に活かすことを目的としています。

実施概要

調査期間： 2025年1月15日～1月31日

有効回答数： 77件

本日の報告内容



1. 学校と家庭の連携



2. 子どもたちの姿



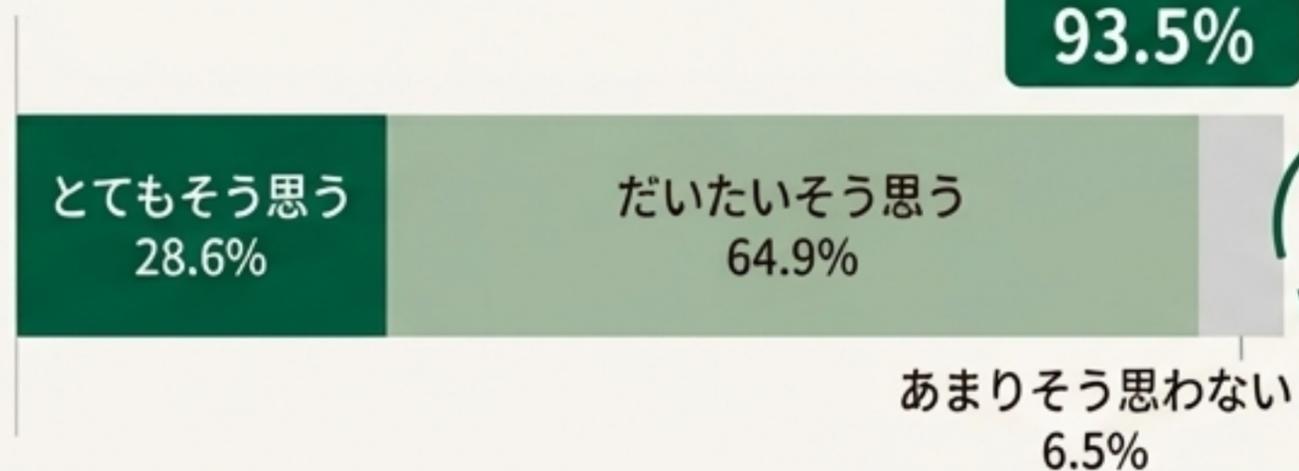
3. 保護者から見た学校評価

学校からの情報は、多くのご家庭に届いています

学校からの情報発信と、保護者の皆様の情報確認、双方において高い評価が見られます。これは、私たちの連携の強固な基盤です。

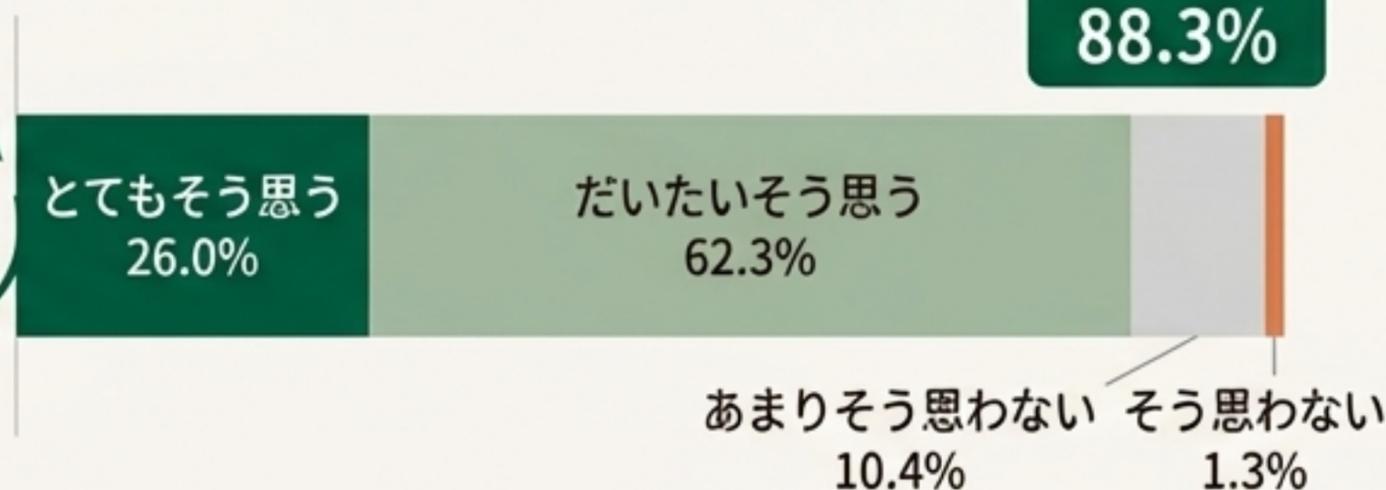
Q20. 学校は、学校便りやホームページ・メールを充実させ、保護者や地域に情報提供している。

肯定的評価
93.5%



Q3. 私（保護者）は、学校便りやホームページをよく見ている。

肯定的評価
88.3%



考察



学校の主要な情報発信チャンネルは効果的に機能しており、保護者の皆様に活用されています。この双方向のコミュニケーションが、連携の第一歩です。

学校行事への参加意欲は高い一方、PTA・ボランティア活動には課題も

授業参観などの学校行事には多くの保護者が積極的に参加していますが、PTA活動などへの参加は、より工夫の余地がありそうです。

Q1. 私（保護者）は、学校行事に積極的に参加している。



Q2. 私（保護者）は、PTA活動やボランティア活動にできるだけ参加している。



考察

保護者の皆様は学校との関わりを大切にしています。PTAやボランティア活動の役割や参加方法について、より幅広いご家庭が関わりやすくなるような対話の機会が必要かもしれません。

「あいさつ」「ルール」「生活リズム」— 基本的な生活習慣は定着しています

ご家庭での躰の賜物として、子どもたちの多くが社会生活の基礎となる大切な習慣を身につけていることがわかります。



Q8. 子どもは、あいさつができています。



肯定的評価 89.6%



Q10. 子どもは、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についている。



肯定的評価 87.0%



Q9. 子どもは、時間やルールを守ることができています。



肯定的評価 81.8%

考察

家庭で育まれたこれらの力は、学校での集団生活や学習活動の土台です。引き続き、家庭と学校で連携して子どもたちの成長を支えていきましょう。

9割以上のお子さまが、学校生活を楽しんでいます

93.5%

「子どもは、楽しんで学校に通っている」と回答した保護者の割合

Noto Sans JP Regular

考察

子どもたちが安心して学校生活を送れていることは、私たち教職員にとって最大の喜びであり、保護者の皆様のご協力の賜物です。
この肯定的な感情が、学びへの意欲の源泉となります。

とてもそう思う: 48.1% | だいたいそう思う: 45.4% | あまりそう思わない: 6.5% | そう思わない: 0%

Noto Sans JP Regular

家庭学習の習慣化とデジタル機器のルールは、多くのご家庭の共通課題

自律的な学習習慣の定着や、スマートフォン・ゲームとの付き合い方は、現代の子育てにおける重要なテーマとして浮かび上がっています。

Q13. 子どもは、家庭学習をする習慣がついている。



肯定的評価 **63.6%**

デジタル機器のルール

Q5. 子どもと話し合ってスマホ等の家庭ルールをつくっている。



肯定的評価 **53.2%**

Q14. 子どもは、家庭で決めたルールを守ることができている。



肯定的評価 **39.0%**

考察

ルールを「つくる」こと以上に「守る」ことの難しさが見て取れます。

これらは個々の家庭だけの課題ではなく、学校としても情報提供や啓発活動を通じてサポートできる領域です。

「自分の考えを伝える力」は、これからの成長の鍵

日常の挨拶やルール遵守といった行動面での評価が高い一方で、「自分の考えをうまく伝える」ことについては、半数近くのご家庭が課題と感じています。

Q11. 私の子どもは、自分の考えをうまく伝えることができる。

肯定的評価 **50.6%**

否定的評価 **49.4%**

とてもそう思う
3.9%

だいたいそう思う
46.7%

あまりそう思わない
44.2%

そう思わない
5.2%

考察

自分の意見を持ち、それを他者に分かりやすく伝える力は、これからの社会でますます重要になります。授業での発表や対話活動を通じて、学校全体でこの力の育成に取り組んでいきます。

心と体の健やかな成長を育む学校の姿勢は、高く評価されています

知育だけでなく、人権尊重の精神や健やかな身体づくりといった、子どもの全人的な発達を重視する学校の方針に、保護者の皆様から強い信頼が寄せられています。

Q16. 学校は、豊かな心と人権尊重の心が育つよう努めている。



肯定的評価
98.7%

Q17. 学校は、健やかな体を育むことに努めている。



肯定的評価
98.7%

考察

「生きる力」の育成という本校の教育目標が、保護者の皆様にご理解・ご支持いただけていることの表れです。この信頼を基盤に、教育活動を一層充実させてまいります。

学力向上と相談しやすい環境づくりへの取り組みも、信頼を得ています

学校の根幹である学力指導と、子どもや保護者が安心して相談できる環境づくり、その両面において、学校の努力が評価されています。

Q15. 学校は、確かな学力が身につくように努めている。



肯定的評価 **94.8%**

Q19. 学校は、保護者や子どもが相談しやすい環境づくりに努めている。



肯定的評価 **88.3%**

考察

学習面と生活面の両方で子どもたちを支える体制が、保護者の皆様に安心感を与えているようです。今後も、一人ひとりの子どもに寄り添った指導を心がけてまいります。

アンケート結果のまとめ：私たちの強みと、これからの対話のテーマ

私たちの強み



高い学校満足度: 9割以上の子どもが学校生活を楽しんでいる



学校教育への信頼: 心身の成長や学力向上への取り組みが高く評価



良好なコミュニケーション: 学校からの情報が確実に家庭に届いている



確立された生活習慣: 挨拶や生活リズムなど、家庭での基本が定着

これからの対話のテーマ



デジタル機器との付き合い方: ルール設定と、それを守る習慣づくり



家庭学習の習慣化: 自律的な学びをどうサポートしていくか

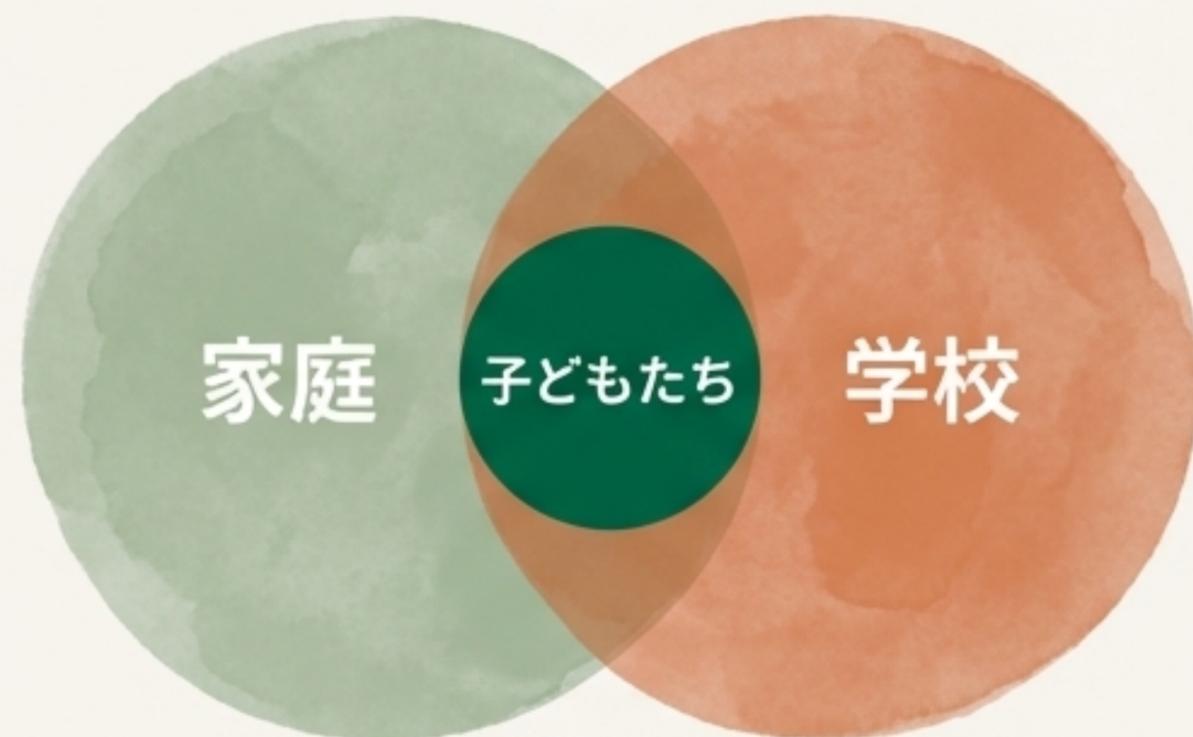


表現力・伝達力の育成: 自分の考えを言葉にする力のサポート



PTA活動の活性化: より多くの家庭が参加しやすい形とは

家庭と学校、それぞれの役割と連携の可能性



今回のアンケートから、子どもたちの健やかな成長のために、ご家庭で多くのご尽力をいただいていることが改めて伝わってきました。心より感謝申し上げます。

基本的な生活習慣や人との関わりの土台は家庭で育まれ、その上で、体系的な学びや多様な価値観との出会いを学校が提供します。

家庭学習やデジタル機器との向き合い方といった、双方の領域にまたがる課題については、この結果を第一歩として、今後も情報交換や対話を重ね、共に子どもたちの未来を支えていきたいと考えております。